

第 250 回

クラシックファンのためのコンサート

2024年2月15日(木) 大阪倶楽部 4階ホール 午後7時開演

リートデュオ～ハイネの詩による歌曲のタベ～
バリトン 藤村 匡人 ピアノ 長谷 智子

<プログラム>

F.シューベルト

歌曲集『白鳥の歌』より

ハイネの詩による6つの歌曲 D957

R.シューマン

歌曲集『詩人の恋』 Op. 48 (全16曲)



第250回はバリトンの藤村匡人氏とピアノの長谷智子氏をお迎えして、リートデュオのタベを行いました。演奏されたのはハイネの詩による2曲でした。シューベルトの『白鳥の歌』から選曲された6曲の詩には悲しみや苦悩があふれていますが、歌詞カードの助けを借りずともその内容を想像し得る熱演でした。シューマンの『詩人の恋』は‘恋の喜び～失恋の悲しみ～過ぎ去った恋の回顧’が描かれた全16曲の作品で、歌とピアノが一体となった演奏により、シューマンの世界を十分に味わうことが出来ました。アイコンタクトなどを取らなくても息使いや間の取り方などがぴったりの演奏に、長年のデュオのキャリアを感じました。

<ご来場者のアンケートより>



- ・シューベルトとシューマンの曲の違いや唱い方の違いがよくわかりました。わかりやすい解説と、想像力を掻き立てられる歌唱力に素晴らしい時間を過ごしました。
- ・「白鳥の歌」は深い作品であると強く感じました。シューマンはピアノも美しく夢の世界のようで楽しめました。素晴らしい演奏をじっくりと聴く機会をいただけてありがたく思います。
- ・リートデュオ、まさに室内楽の演奏だったと思います。バリトンの歌声とピアノの音色の掛け合いがとても良かったです。
- ・充実した気持ちいっぱい帰宅につきます。

NPO 法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp